

# 生きがい

第76号

発行 令和5年7月1日  
(公社)上越市シルバー人材センター  
本所 上越市西城町1-12-4  
Tel 025-522-2812  
頸北支所 上越市柿崎区柿崎6405  
Tel 025-536-6100  
編集 広報対策部会  
印刷 (有)不二印刷



「高田城址公園・蓮」(撮影 小林 修司)

## 新年度にあたって



理事長 井部 博光

去る六月一日(木)、公益社団法人上越市シルバー人材センターの令和五年度定時総会が高田城址公園オーレンプラザにおいて開催されました。

コロナ感染症の感染拡大状況下ではご来賓の出席要請を差し控えておりましたが、今年度はご案内いたしましたところ、皆様にご出席いただき、盛会のうちに終えることができました。

この定時総会において、理事として承認いただき、その後の理事会で引き続き理事長に選任されました。今後二年間よろしくお願いいたします。

さて、当日総会で承認された令和四年度の決算では、受託事業、派遣事業を合わせた年間実績が前年度に比べ契約金額で約一千二百万円減少の約四億六千万円となりました。このうち特に民間事業所で一千万円からの減少となっており、これはコロナ禍による景気の低迷が大きく影響しているものと思われまます。また、シルバー事業の根幹である一般家庭からの受注も年々減少傾向にあり、何とか打開策を講じなければならぬと考えております。

シルバー人材センター会員の平均年齢が七十四歳となり、会員の高齢化が剪定、冬囲いといった技術職の会員の減少につながっており、この先、地域の要望にこたえられない状況も危惧されます。

このほど上越市のシンクタンクである創造行政研究所の所長として人口減少、過疎問題に造詣の深い方が就任されました。シルバー人材センターとしても地域社会の中での役割を果たすため上越市の施策と積極的に連携していきたいと考えています。

この度承認いただきました役員と事務局職員が一体となりシルバー事業を推進してまいりますので、会員の皆様のご支援、ご協力をお願いします。

## 令和五年度 公益社団法人 定時総会の概要

公益社団法人上越市シルバー人材センターの令和五年度定時総会が六月一日(木)、高田城址公園オーレンプラザにおいて開催されました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大がひとまず収まったことから久しぶりに通常の形での開催となりました。

開会にあたり井部理事長は、一般家庭からの受注の減少傾向や景気低迷等、シルバー事業を取り巻く社会情勢には大変厳しいものがあ



井部理事長  
あるが、地域社会の高齢化の中でシルバーが出来る仕事も増えていくものと考えており、新たな視点での就業開拓の努力が必要と挨拶しました。



八木副市長様



石田議長様

続いて、来賓としてご臨席いただいた上越市長様(八木智学副市長代理出席)、上越市議会石田裕一議長様、上越公共職業安定所長様(芋川岳宏統括職業指導官代理

出席)からそれぞれご祝辞をいただきました。

引き続き議事に入り事務局からの議長選出の提案を受け、春日山町二の田中保行氏が満場の同意を得て議長に選出されました。

### 定足数の報告



田中議長

事務局長より、定時総会当日の会員数は一千三十一名、定足数はその二分の一の五一六名であり、本日の出席者は九三三名(本人出席一一八名、委任状八十二名)であることが報告され、この結果を受け議長は総会の成立を告げた。

### 議事録署名人

議長より定款第二十一条第二項の規程により議長と出席した代表理事が署名するとの報告があった。

### 議案の審議

報告第一号「令和四年度収支補正予算の報告について」事務局長



芋川指導官様

より経常収益及び経常費用の補正額の内容が説明され、この内容につ

いては既に理事会での承認を得ている旨の報告があった。

続いて第一号議案「令和四年度事業報告について」、第二号議案「令和四年度決算報告について」及び「監査報告について」を議題として提案説明が行われ、質疑もなく両議案とも原案通り承認された。

次に、報告第二号「令和五年度事業計画及び収支予算の報告について」を議題として提案説明が行われ、説明の後、この内容については既に理事会での承認を得ている旨の報告があった。

最後に第三号議案「役員を選任について」を議題として提案説明が行われ、質疑もなく原案通り承認され、午後二時二十八分、全議案の審議を終了した。



### 新役員をご紹介します

役員任期満了に伴い、定時総会において新たに理事十四名、監事二名が承認を受けたことから、定時総会閉会后、理事会を開催し互選の結果、理事長には井部博光氏、常務理事には事務局長の矢澤正勝氏が再選されたほか、副理事長には重野耕作氏が新たに就任しました。

### ★新役員の氏名★ ・敬称略

○理事(十四名)

井部 博光(高田旧市)

重野 耕作(高田旧市)

池田 勝(金谷)

中島 憲一(新道)

深川富士子(直江津)

堺 寛彦(高田旧市)

梅川かつえ(津有)

服部須美子(高田旧市)

田中 博(大潟区)

宮下 光夫(春日)

遠藤 悦朗(高田旧市)

三川 和夫(高田旧市)

星野 悟史(高田旧市)

矢澤 正勝(高田旧市)

○監事(二名)

小嶋美知子(金谷)

宮下 敬一(高田旧市)

よろしくお願ひします。

# 十年会員表彰を受けて



働く喜びを感じて

植木 泰行  
(上箱井)

十年の表彰、誠にありがとうございます。

シルバー会員登録して早くも十年となりました。最初は春日山老人趣味の家の管理人として勤務。同年代の受講生が趣味の講座を生き生きと楽しんでいる様子を拝見し、感銘しました。施設の老朽化により仕事がなくなり、次に紹介された仕事は学校管理の業務でした。その学校は私の卒業した母校です。会員三名で一週間ごとの勤務です。五十年前前に卒業した学校で恩返しが出来るとは考えてもいませんでした。生徒たちの声を聴いていると昔を思い出し懐かしくなります。

一緒に働いている仲間助けられながら、母校にて楽しく勤務出来ることは私の生きがいです。十年表彰を受賞出来るまで続けられたのは、センターの皆様と一緒に働いている仲間のご支援のおかげと感謝しております。



感謝の気持ちを忘れずに

藤野 源次  
(吉川区)

会員になって十年、感謝の気持ちを忘れず元気でいる自分に今日も頑張れと声をかけています。シルバーとしての活動は、近所の空き家の草刈りを依頼されたのがきっかけでした。六年後の七十歳、妻に先立たれ途方に暮れていた時、今の派遣の仕事を紹介されました。市内の会社敷地内の緑化整備（草刈り、剪定、神社祭典や防災訓練の準備作業等）で十日の作業です。幸いに、草刈り機使用の安全教育講習や庭園管理士の資格を得ていたためお世話になることとし、職場の皆さんの協力を得ながら四年目を迎えています。

一人暮らしになった今日、趣味の盆栽や日々の家事や仕事に生きがいを感じつつ、二刀流で頑張っています。

この度は十年表彰ありがとうございます。どうぞございました。



出逢いに感謝

近藤 桂子  
(春日山町二)

何か私でも出来る仕事をと、知人にシルバーへ連れて行ってもらい入会しました。しばらくして公園管理業務の仕事を紹介してもらい、田んぼどころか畑仕事もしたことがない私でしたが、面談で草や土に触れても大丈夫ということに就業させてもらうことになりました。

冬囲いの取り外しに始まり、草取りやら花植え等、色々な仕事を先輩からきちんと教えていただきながら、何とか足手まといにならないよう過ごし、気がついたらあつという間の十年です。埋蔵文化財センターの清掃の仕事も先輩にきちんと教えていただき、「出逢う人達はみんな何かを教えてください」という大好きな言葉を胸に、これからも笑顔で迎えて下さる職場の皆様へ感謝し、日々過ごしていけたらと思っております。これからもよろしくお願いたします。



※定時総会では表彰会員を代表して、吉川区の藤野源次様から表彰状と記念品をお受け取り頂きました。



定時総会の前に、当日出席された10年表彰会員11名の皆さんが記念写真を撮影しました。

おめでとう  
ございました！

十年会員表彰 (定時総会当日)

第22回  
就業先拝見

こんな仕事をしています



子供たちの  
笑顔が見たい

武江 久男  
(国府二)

私は交通公園でゴーカートの仕事を  
して九年目に入りました。私  
の他に八人のシルバークラブと共  
に仲良く働いています。仕事はお客  
様にゴーカートを楽しんでいただ  
くため発着場所や発車係と停車  
係に分かれて作業をしています。  
係の人達は、事故が起きない、  
起こさないように全神経を使いま  
す。お客様は三歳児から小  
中学生、大人と様々です。帰りに  
「楽しかったまた来るね」と  
笑顔で帰る姿に、この仕事で良  
かったと心から思います。全長  
七三〇メートルのコースを無事  
故で元気よく走ってほしいと心  
より願うばかりです。



デイサービス  
送迎時の介助

三上千加子  
(寺町二)

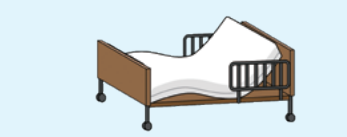
私は派遣会員として週六日、三  
名の会員とローテーションを組み  
介護施設でデイサービス利用者様  
送迎時の介護業務を行っています。  
職員が運転する車に同乗し、  
利用者様宅へ行き、職員の指示に  
従って安全に車に乗って頂けるよ  
う介助します。日々、身体状況な  
どが違う利用者様のお迎えなので  
気は使いますが、車内の会話は穏  
やかな雰囲気です。その後、到着  
された大勢の利用者様にお茶をお  
配りしています。元気で働ける事  
に感謝し、人とのつながりを大切  
にしてこれからも笑顔で頑張っ  
ていきたいと思っています。



リネン交換を  
やっています

水沢 明美  
(吉川区)

私は特別養護老人ホーム「しお  
さいの里」のリネン交換をさせて  
頂いています。早いもので三年が  
過ぎました。一日約二十床を二人  
ペアで交換するのですが、初めは  
出来るのだろうかと不安で一杯で  
したが、今では作業にも慣れ気持  
にも余裕が持てるようになりました。  
時々施設の利用者さんと年齢  
も近いこともありお話しをしたり、  
楽しませてもらっています。  
シフト制で週二、三回ですが、  
ベッドメイキングで綺麗に整った  
後はとても気持ちがいいのです  
ね。これからは体力と相談しなが  
らリフレッシュも兼ねて続けて行  
こうと思っています。



お墓の清掃業務について

センターでは  
これまで市の施  
策との連携業務  
である放課後児  
童クラブ補助  
員、空き家管理業務作業員を連  
合会主催の「高齢者活躍人材確  
保育成事業」を活用して開催し  
た講習会を通じて、多くの就業  
会員を育成してきました。



しかし、新型コロナウイルス  
により対面での業務が制限さ  
れ、放課後児童クラブ補助員業  
務が減少する中、空き家管理業  
務については対面を必要とせず、  
コロナ禍により帰省がままなら  
ない遠方の発注者様から多くの  
ご依頼を頂きました。

センターでは従来の業務にス  
ポットを当て、こうした高齢者  
や遠隔地在任の皆様に向けた業  
務の掘り起こしに努めています  
が、今年度は事業計画にありま  
すように前述の「高齢者活躍人  
材確保育成事業」を活用した  
「お墓の清掃業務講習」を開催  
し、会員の入会促進と育成を図  
りながらこの業務の受注拡大を  
目指しています。今後の事業展  
開にご期待ください。

# 定時総会を開催

(概要報告)

去る六月一日(木)に高田城址公園オーレンプラザで開催された令和五年度上越市シルバー人材センター定時総会に引き続き、会員互助会の定時総会を開催しました。

杉田会長の開会の挨拶に続き、議事に先立ち池田事務長より議長選出の提案があり、柿崎区の小出悦男氏が満場の同意を得て議長に選出されました。



杉田会長

また、小出議長から議事録署名人として大久保正道幹事と池田かをる幹事が、書記として田近英樹幹事がそれぞれ指名されました。

引き続き議事に移り、第一号議案「令和四年度事業報告について」、第二号議案「令和四年度収支決算報告について」事務長から説明があり、三上千加子監事から監査報告を受け、質疑の後、原案通り承認されました。



小出議長

続いて第三号議案「令和五年度事業計画(案)」、第四号

# シルバー会員互助会通信

議案「令和五年度収支予算書(案)」について、事務長より説明があり、質疑もなく原案通り承認されました。

最後に第五号議案「役員を選任について」、事務長より説明がありました。質疑もなく原案通り承認されました。議事終了後、田近副会長が閉会の挨拶を述べ午後三時二十二分閉会となりました。

なお、当日、新役員並びに新三役等が決定しましたのでご報告します。



田近副会長

## 新役員をご紹介します

◆役員氏名(住所) \*敬称略・順不同

- 会長 杉田 久 (大潟区)
- 副会長 田近 英樹 (高田旧市)
- 事務長 池田 勝 (金谷)
- 幹事 大久保正道 (高田旧市)
- 池田かをる (谷浜)
- 室岡 猛 (柿崎区)
- 武藤 克一 (板倉区)
- 秋山 秀夫 (板倉区)
- 小出 悦男 (柿崎区)
- 三上千加子 (高田旧市)
- 会計監事

## ☆令和五年度行事予定☆

定時総会で今年度事業と予算の承認をいただきましたので、互助会の行事予定についてお知らせします。

### ★納涼会

○八月四日(金)

\*会場未定

### ★親睦旅行

○十月五日(木)・六日(金)

\*詳細未定

### ★清掃ボランティア

○十月予定

\*シルバー普及啓発月間に合わせ

て実施予定。

### ★忘年会

○十二月八日(金)

\*会場未定



## 会長就任のご挨拶

互助会会長



杉田 久

去る六月一日に高田城址公園オーレンプラザで開催されました定時総会で、本年度の事業計画等と共にご承認いただき、引き続き会長に就任いたしました。

互助会行事の足かせになつていない新型コロナもようやく落ち着いてきました。会員の親睦を図る諸行事の再開に向けて、会員の皆様のご意見、ご要望をいただきながら会を運営して参りますので、皆様のご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。

## ☆互助会慶弔及び見舞金☆

生きがい第七十五号掲載以降に亡くなられた二名の会員の皆さんに弔慰金五千円をお届けしました。

○大橋和雄様 (子安新田)

○小島弘子様 (子安新田)

\*謹んでお悔やみ申し上げます

\*\*\*\*\*

また二十一日以上連続して入院加療した会員に傷害見舞金五千円を幹事がお届けしました。

○宮崎正三様 (牧区)

# 事務局だより

## 機械除草作業の事故防止の徹底について

最近よくニュースで見聞きする空き家問題。ここ三十年で二倍以上に増加しており、これに伴い当センターへの草刈りの依頼も年々増えています。

令和四年度においては受注件数で一、七九六件、契約金額では四、九八〇万円の実績があり、機械除草作業は今や剪定や冬囲い作業を超えるシルバーの主力業務となつています。

しかしこれに伴い、石を飛ばしてガラスを破損したり、パイプやアース線を切断したりする事故が後を絶たず、過去五年では一八件の事故が発生し、その損害額は百万円を超えています。

事故防止のため作業別安全基準の遵守や、飛散防止ネットの使用を再三呼び掛けているところですが、残念ながらその徹底がなされていません。

事故が繰り返されているにも関わらず、「今までネットを使わなくても大丈夫だったから」、「去年は使ったけど今回は面倒だったから」、などの理由でルールを守らず事故が起きているのが現状です。

刈払機による事故撲滅を目指し、今年度は安全作業の徹底について厳しく指導することとします。



- ★ 履行確認書は機械除草専用の用紙を使用し、必ず作業前ミーティングを行い、メンバーからも了承のサインをもらうこと。
- ★ 一人作業の場合でも自分自身で注意が必要と思われる項目にチェックをすること。
- ★ 飛散防止ネットの基準は必ず守ること。

履行確認書裏のチェックやメンバーサイン欄が未記入の場合はその都度指導を行います。また、ネット使用基準を無視し事故を起こしたときは、保険の対象としない場合もあります。

安全作業は人に言われたからするのではなく、作業に携わる一人ひとりが、「どうすれば事故を起こさず安全に作業できるか」を考え行動することが大切です。

やるべきことをやらずに「大丈夫だと思った」という言い訳は通用しません。ルールに則り事故防止の徹底をお願いします。

## ★入会説明会特別開催

入会説明会は、通常、本所で第二・四水曜日、頸北支所で第三水曜日に開催していますが、新規会員の更なる獲得のため五月十五日(月)から十九日(金)にかけての毎日、本所と頸北支所で特別開催しました。五日間を通して、二十五名の方が参加され、その内十五名の方が新たに入会されました。



## 会員数

(2023.5.31現在)

男 759名  
女 272名  
合計 1,031名

本所 810名  
頸北支所 221名

## 季節のスナップ



「直江津・花火」 撮影：小林 修司

☆令和六年一月一日発行の「生きがい」より、表紙と季節のスナップの写真を募集します。応募の詳細は事務局だより十月号でお知らせ致します。奮ってご応募下さい。

## \*あともがき\*

広報対策部会は今後二年間、このメンバーで活動します。よろしくお願いします。

- 部長 池田 勝 (上中田)
- 副部長 平山 一男 (頸城区)
- 部会長 岡本 重孝 (春日野二)
- 部会長 倉島 文雄 (春日野二)
- 部会長 山田三代子 (柿崎区)
- \* 担当職員 池田次長、坂井主事